

年間授業計画

教科・科目		現代文 [2] 単位		対象学年・組	3年次 A～F組
教科書 副教材		現代文 新訂版 (筑摩書房) 完成ワーク国語	教科担任	川井裕子・福江香	
指導目標		1. 近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高める。 2. 近代以降の様々な文章を読むことで、ものの見方、感じ方、考え方を深める。 3. 進んで表現し読書することによって国語の向上を図り、人生を豊かにする態度を育てる。			
学期	月	単元	予定 時数	具体的な指導内容・指導目標	評価の観点・方法
前 期	中間 考査 まで	随想 待ちきれなくて 評論 空間のメタファー	1 2	① 現代社会における人間生活と人間性の変化を理解する。 ② 批評性をもった随筆により、新しいものの見方を学ぶ。 ③ 比喩を扱った言語評論により、言語観を深める。 ④ 評論の段落構成を把握し、抽象表現に慣れる。	参加：朗読、発言、ノート 活動：講義、発表、課題 定着：定期考査、小テスト その他：ワークの自主学習による、語彙力の向上
	学 期 末 ま で	小説 檸檬 (梶井基次郎) 評論 広告の形而上学	1 4	① 小説作品の読解を通して、人物の行動と心情の表現をとらえ、味わう力をつける。 ② 作者の独特な詩的感性を読み取る。 ③ 近代文学史におけるこの小説の位置づけを知る。 ④ 教養としての経済学的一端に触れる。	参加：朗読、発言、ノート 活動：講義、発表、課題 定着：定期考査、小テスト その他：ワークの自主学習による、語彙力の向上
後 期	中間 考査 まで	小説 舞姫 (森鷗外)	2 4	① 擬古文を正しく読解するとともに、表現の美しさを味わう ② 時代背景を抑えつつ、明治の知識人の思想や、自我の悩みを理解する。 ③ 主人公の苦しみを現代につながるものとして理解する。 ④ 森鷗外と近代日本文学の黎明期について学ぶ。	参加：朗読、発言、ノート 活動：講義、発表、課題 定着：定期考査、小テスト その他：ワークの自主学習による、語彙力の向上
	学 期 末 ま で	評論 ある<共生>の経験から 詩・俳句 表札 祝婚歌 空に小鳥がいなくなった日	1 2	① 比較的長く、抽象度の高い評論文を、正確に読解する。 ② 極限状況における作者の姿や深い認識から学び、人間観を深める。 ③ 詩という表現形式の、とぎすまされた言葉を味わう力をつける。	参加：朗読、発言、ノート 活動：講義、発表、課題 定着：定期考査、小テスト その他：ワークの自主学習による、語彙力の向上

